

第183回

伝統芸能フェスティバル

7月14日（日）に白石市伝統芸能フェスティバルがありました。毎年開催されているフェスティバルですが、今年度は大鷹沢小学校の団七踊りが初参加となりました。会場である碧水園は、東北地方で唯一の能楽堂であり、白石を誇る代表的な施設の1つとなっています。子供たちは、そんな大変素晴らしい施設での発表を楽しみにしており、学校での練習にも熱が入っていました。

当日は、開演より前に集まり、衣装に着替え、簡単に練習を行ってから舞台に登りました。子供たちは練習してきた成果を発揮し、堂々と踊りきることができました。踊り終え控え室に戻ると、「やったー」、「うまくいった」など踊り終えた充実感に浸っていました。5、6年生の児童のみなさんお疲れ様でした。



舞台にあがる直前の様子です。「成功させるぞ」という気持ちが伝わってきました。

最後のポーズは全員がぴしっとそろいました。5、6年生の心が1つになりました。

